

徳島大病院

医療支援活動

写真で紹介

徳島大学病院（徳島市）は9日、東日本大震災の被災地の宮城県で同病院職員が医療支援に取り組みの様子などを撮影した写真を中央診療棟に展示した。

写真は25点。仮設診療所を訪れた妊娠中の女性の胎児の様子を同病院の医師や助産師らが確認したり、避難所で暮らす人たちの健康状態を調べたりする様子などを写している。倒壊家屋や横転車両など、被災地の様子を伝える写真もある。

同病院は3月17日に宮城県へ医療支援チーム第1陣を送ったのを皮切りに、これまでに延べ77人の医師や看護師、薬剤師らを派遣している。写真展示は20日まで。

（藤田純）



徳島大学病院の医療支援活動を紹介する写真  
― 徳島市の同病院